

補助事業番号 2024M-276
補助事業名 2024年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 愛敬会

1 補助事業の概要

・実施した事業の背景

＜利用者への安全性と快適性の向上のため＞

今まではスライド式シャワーキャリーとハーバード浴槽（寝たまま入浴装置）の2台で入浴介助をしていたため足を持ち上げたりしなければならず、転倒に対する利用者の不安もあった。転倒を防止し不安を解消し安全な入浴環境を作るには座位式シャワーチェアの特種浴槽が効果的と認められた。

＜介護職員の負担軽減のため＞

今までは利用者の足を持ち上げて浴槽をまたぎ中腰で入浴介助をしなければならず負担が大きく腰痛の要因の一つにもなっていた。特種浴槽の導入で立ったまま入浴介助ができ負担軽減になり腰痛予防にもなるため。

またシャワーチェア2台導入で時間の短縮ができ入浴作業の効率化が図られ介護職員の時間的、精神的ゆとりが生まれるため。

・実施した事業の内容

＜導入機種＞

メーカー：(株) アマノ

機種名：コンパクトチェアバス シャトルフィット A88F/A88FS

仕様：浴槽内寸法 1410 (L) × 600 (W) × 550 (D) mm

浴槽容量：305ℓ

入浴時間：105秒

出浴時間：105秒

＜導入台数＞

特種浴槽 1台

シャワーチェア 2台

2 予想される事業実施効果

＜利用者への効果＞

- ・転倒のリスクが軽減され入浴中の安心感が高まる
- ・座位姿勢のまま入浴できるため家庭浴の姿勢が保たれ身体への負担が少なくリラックス効果が期待できる
- ・1回ごとお湯を入れ替えるため清潔な入浴ができる

＜職員への効果＞

- ・中腰にならずに介助できるため腰痛予防にもつながる。
- ・シャワーチェア2台により入浴介助の循環がスムーズになり、時間的ゆとりがうまれる。
- ・転倒リスクが軽減され職員の安心安全につながる。
- ・ハーバード浴の利用者も特種浴槽で入浴できるようになり、利用者も職員も負担軽減につながる。

<施設への効果>

- ・安全で快適な入浴環境を提供しそれを広報することで施設の評価が高まる。
- ・腰痛予防や安心安全につながれば職員の離職防止にもつながる。

3 本事業により導入した機器

①特殊浴槽 (URL) <https://seisen-aikei.wixsite.com/seisen>

アマノ社製コンパクトチェアバス シャトルフィット A88F/A88FS。
シャワーチェアに座ったまま入浴できるため中腰作業をさせない。
浴槽内奥に足置きスペースがあり高身長でも対応可能。
シャワーチェア2台で入浴介助時間を短縮。
シャワーチェアのフットレストに足を置き家庭浴と同じ姿勢で入浴できる。
約1分半でお湯の出し入れができ、利用者にも介助者にも負担をかけない。



特殊浴槽



特別養護老人ホーム清泉 玄関

設置場所：【特別養護老人ホーム清泉】

②本事業に係る印刷物等

法人広報誌「清泉」は年1回12月に発刊のため12月に掲載予定
法人内配布と主に公的機関、利用者ご家族、他の施設に配布。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：社会福祉法人 愛敬会 (シャカイフクシハウジン アイケイカイ)
住所：〒861-1342
熊本県菊池市七城町亀尾2429
代表者：理事長 古田陽一郎 (リジチョウ フルタヨウイチロウ)
担当部署：事務部 (ジムブ)
担当者名：西田憲俊 (ニシダノリトシ)
電話番号：0968-26-4811
F A X：0968-26-4813
E-mail：aikai@vega.ocn.ne.jp
U R L：<https://seisen-aikei.wixsite.com/seisen>